

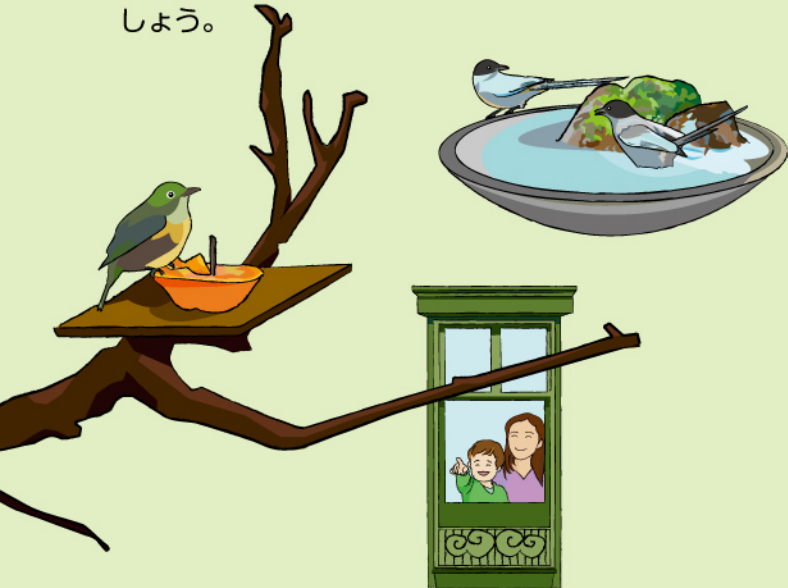
# 小鳥を呼びましょう

小平市では、市内に生息しているチョウや鳥たちが好む花や実のなる植物を庭に植えるなどして、これらの生きものたちの新たな生息空間をつくりだす「身近なビオトープづくり」を行っています。チョウに引き続き、小鳥にチャレンジしてみましょう。



## 説明1

- 市内には、コサギやカルガモなどの水鳥からオオタカのような猛きん類まで、数多くの鳥類が生息しています。
- 住宅地では、シジュウカラやメジロなどの小鳥を見ることができます。
- 庭やベランダに、鳥類が実や蜜を食べる植物(食餌植物じしょくじしょくといひます。)を植えたり、バードバス(水飲み場や水浴びの場)を作ったりして、多くの小鳥を呼びましょう。



## 説明2

- 食餌植物を植える場合は、鳥類が安心して食べられるように、できれば複数植えるようにしましょう。食餌植物の中には大きく育つ木もあります。裏面の表を参考にして、庭やベランダの広さに応じて植える植物を決めましょう。
- 鳥類の食べものは、自然の木や草の実や昆虫などですが、食べものが少なくなる冬は、エサ台を置いて少しだけ食べものを探す手伝いをしてあげると良いでしょう。
- バードバスを作る場合は、小鳥が安心して水飲みできるように見通しの良い明るい場所に置き、水浴びの時にすべらないように石を入れ浅めにするなど工夫してあげましょう。

## 説明3

- 集合住宅のベランダなどは外敵がこないのも、意外に多くの鳥がやってきます。窓などからのぞいて、どのような鳥が訪れたか観察してみましょう。
- 観察するときは写真撮影などの記録をしましょう。また市が用意した観察カードを利用してみてください。次の年の観察に活用できます。



—— 鳥類が実や蜜を食べる植物(食餌植物) ——

植物の名前	主に利用する鳥類	解 説
ウグイスカグラ	キジバト、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ	・高さ1.5～3.0mの落葉低木 ・実のなる時期：5～6月
ヤマボウシ		・高さ5.0～10.0mの落葉小高木 ・実のなる時期：9～10月
ガマズミ	キジバト、ヒヨドリ、メジロ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ	・高さ2.0～4.0mの落葉低木 ・実のなる時期：9～11月
ムラサキシキブ コムラサキ	オナガ、ウグイス、メジロ、ツグミ	・高さ1.0～3.0mの落葉低木 ・実のなる時期：9～11月
ウメモドキ	オナガ、ヒヨドリ、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ	・高さ2.0～3.0mの落葉低木 ・実のなる時期：9～1月
マユミ	コゲラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ	・高さ3.0～5.0mの落葉小高木 ・実のなる時期：9～1月
ニシキギ	キジバト、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ	・高さ2.0～3.0mの落葉低木 ・実のなる時期：10～11月
ナンテン	オナガ、ヒヨドリ、ツグミ、ジョウビタキ	・高さ1.0～3.0mの常緑低木 ・実のなる時期：10～11月
ヒサカキ	キジバト、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ	・高さ4.0～8.0mの常緑小高木 ・実のなる時期：10～11月
カキノキ		・高さ3.0～5.0mの落葉小高木 ・実のなる時期：10～11月
サザンカ ヤブツバキ	ヒヨドリ、ウグイス、メジロ	・高さ5.0～6.0mの常緑小高木 ・実のなる時期：10～12月
クロガネモチ	オナガ、ヒヨドリ、ムクドリ、ツグミ	・高さ10.0～15.0mの常緑高木 ・実のなる時期：10～12月

—— 身近に観察できる鳥 ——



メジロ



ヤマガラ



シジュウカラ



ヒヨドリ



エナガ



ツグミ

写真／森のカルテ 上水本町保存樹林編・上水新町保存樹林編より抜粋

本リーフレットについて無断複製を禁じます。

(問合せ) 小平市環境部水と緑と公園課

所在地：小平市小川町2-1333 電話：042-346-9830 FAX：042-346-9513  
メール：koen@city.kodaira.lg.jp ホームページ：http://www.city.kodaira.tokyo.jp